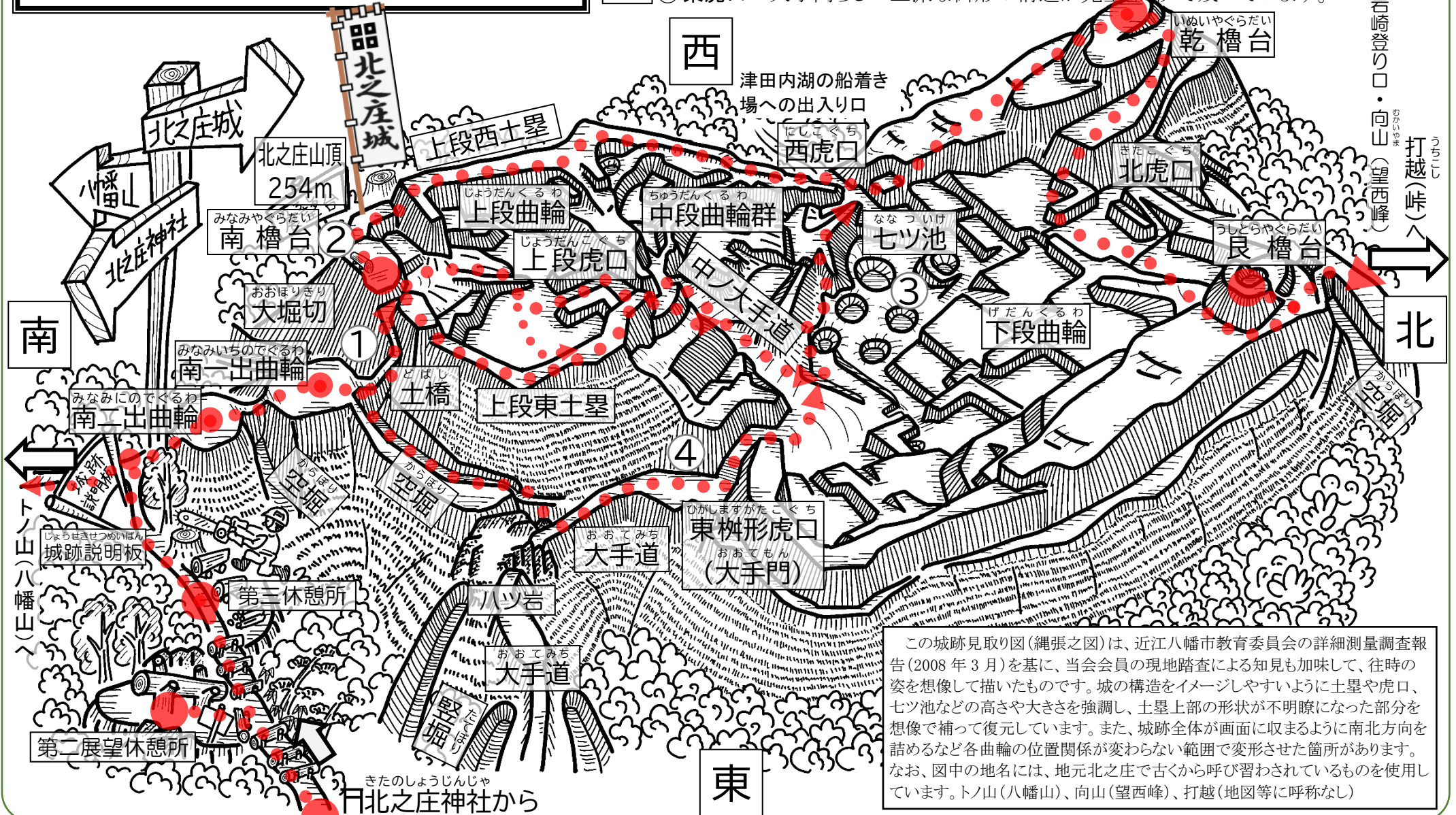


きたのしょうじょうなわばりのず 北之庄城縄張之図

北之庄城(岩崎山城)跡イラストマップ
北之庄里山を守る会(近江八幡市北之庄町)

見どころ

- ① 大堀切・空堀・土橋～中世山城らしい堅固な守りの仕組みがよくわかります。
- ② 上段曲輪の南 櫓台(北之庄山山頂)から～水茎岡山城 方面の絶景が望めます。
土塁の上から見下ろす深い堀切は迫力満点です。
- ③ セツ池～城の水の手と思われるくぼ地が6か所ならんでいます。
- ④ 東虎口～大手門らしい立派な柵形の構造が完全な形で残っています。



この城跡見取り図(縄張之図)は、近江八幡市教育委員会の詳細測量調査報告(2008年3月)を基に、当会会員の現地踏査による知見も加味して、往時の姿を想像して描いたものです。城の構造をイメージしやすいように土塁や虎口、セツ池などの高さや大きさを強調し、土塁上部の形状が不明瞭になった部分を想像で補って復元しています。また、城跡全体が画面に収まるように南北方向を詰めるなど各曲輪の位置関係が変わらない範囲で変形させた箇所があります。なお、図中の地名には、地元北之庄で古くから呼び習わされているものを使用しています。トノ山(八幡山)、向山(望西峰)、打越(地図等に呼称なし)

きたのしょうじんじや
北之庄神社から